

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和6年2月1日

事業所名:きらり倉敷

保護者等数(家庭数) 10

回収数 8 回収率 80 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	6	2	0		小学生以上が使用するには狭いエリアがあったり、ダイナミックに体を動かすエリアがなかったりします。今ある環境の中で、運動サーキット(凸凹道、トランポリン)を組んだり、バランスボールや風船あそび等を用意したりしていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切である	8	0	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	8	0	0		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	8	0	0		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	7	1	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	1	6		地域資源(公園遊び、店等)を活用し、地域と交流できる場を設定していきます。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	8	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	7	1	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	2	2	4		きらり倉敷自体に保護者会、家族会等は設けていません。コロナ禍に入り、なくなった座談会等も順次再開していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	2	0		ケアコラボ(電子連絡帳)、意見箱、対話等で保護者の方が伝えやすい環境を作るよう努めていきます。保護者の方からのご意見等は、職員間で周知し真摯に向き合います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	8	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	6	1	1		インスタグラムやお便り、掲示、ケアコラボ(電子連絡帳)を介して情報提供に努めていきます。
非常 時 等 の 対 応	⑭	個人情報に十分注意している	8	0	0		
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	5	3	0		現状あるものの、適切に周知が出来ていないため、契約時に説明を行っていきます。
満足 度	⑯	子どもは通所を楽しみにしている	8	0	0	毎週楽しみにしており、喜んで通っています。	楽しい場所、安心できる場所だからこそ「やってみよう」と苦手なことへもチャレンジし、「できた」と自信をつけられると思っています。引き続き楽しんで登所できる環境作りに努めていきます。
	⑰	事業所の支援に満足している	8	0	0	困り事や相談事に対して、対応策やアドバイスをいただけて、一緒に考えて下さる事がありがたいです。	きらりでの生活は、子どもたちの長い人生の中の数年、且つ生活のほんの一部の時間だと思います。その時間が、「行ってよかった」「子どもの力に変わった」「保護者が関わり方のヒントになった」「所属先でも発揮が出来た」等とこれからの人生のプラスになるように、専門的知識を持って支援をしていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。